



ATOMTEX

SCIENTIFIC AND PRODUCTION ENTERPRISE

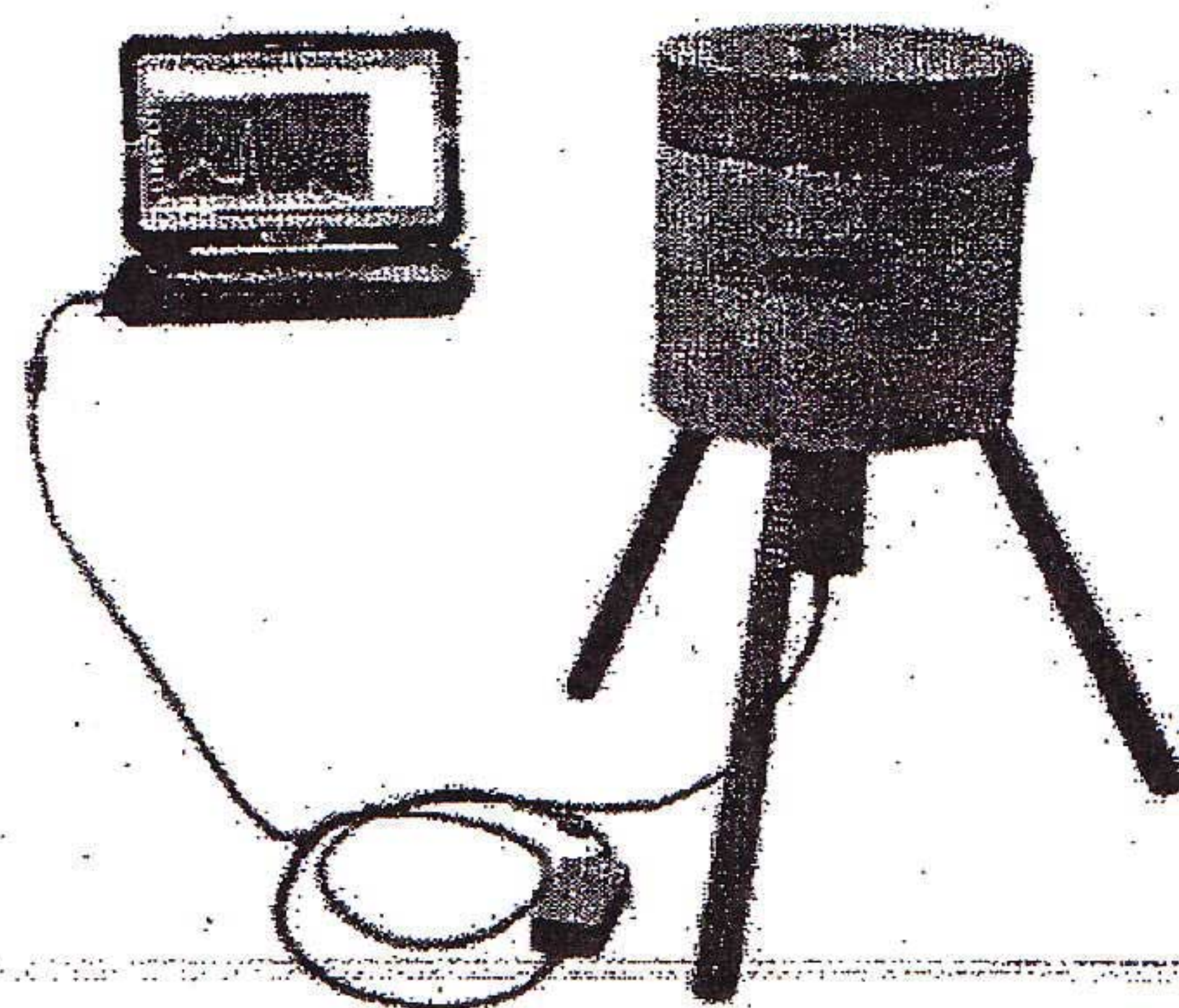
Instruments and Technologies
for Nuclear Measurements
and Radiation Monitoring

AT1320C

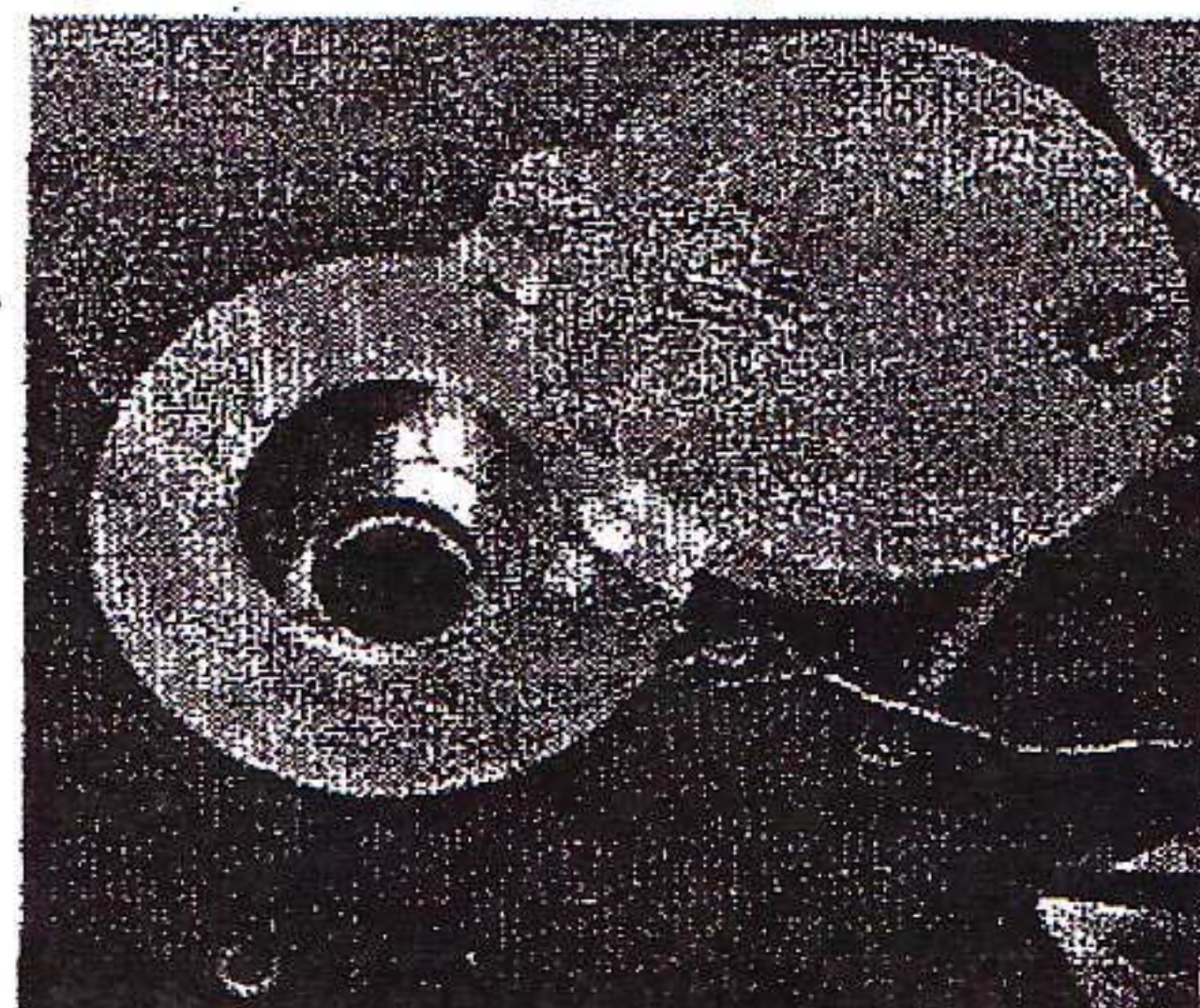
食品放射能(セシウム)スクリーニングシステム

特長

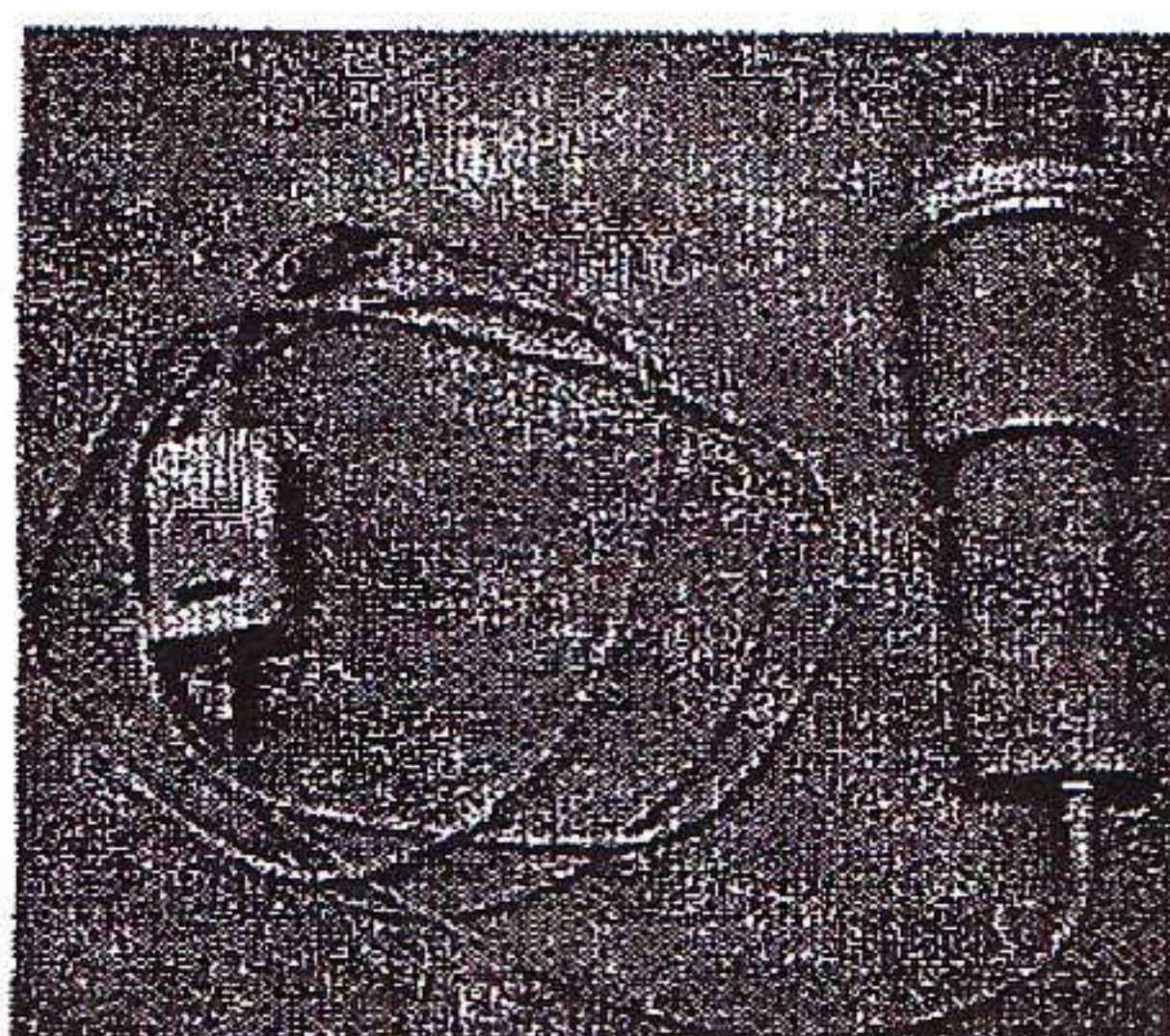
- Cs-134, Cs-137, K-40の放射能濃度を分析
- 2.5" x 2.5" NaI(Tl)検出器を使用した簡易スペクトロメータ
- 1リットルマリネリ容器、0.5及び0.1リットルフラット容器使用
- 50mm鉛厚遮蔽体装備
- 1024チャンネルMCA装備
- 自動LEDスタビリゼーション機能装備
- 自動バックグラウンド減算機能
- "エネルギーウィンドウ"を使用したスペクトル処理
- USB PCインタフェース
- ATMAソフトウェア(日本語表示機能付)
- AFT AT1320A アシスタントプログラム(当社独自開発)
検出判定、スペクトル解析、帳票機能付



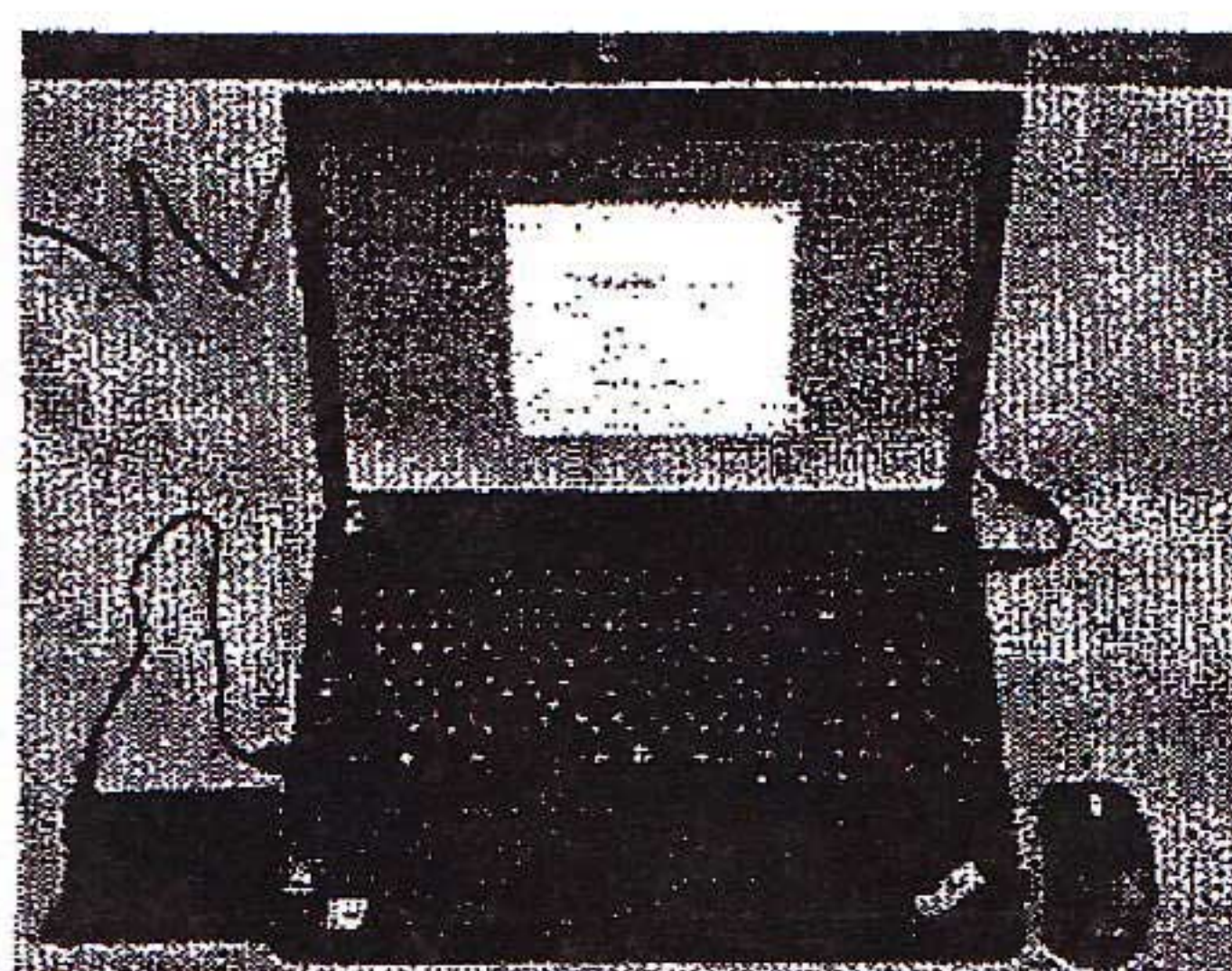
〔システム構成〕



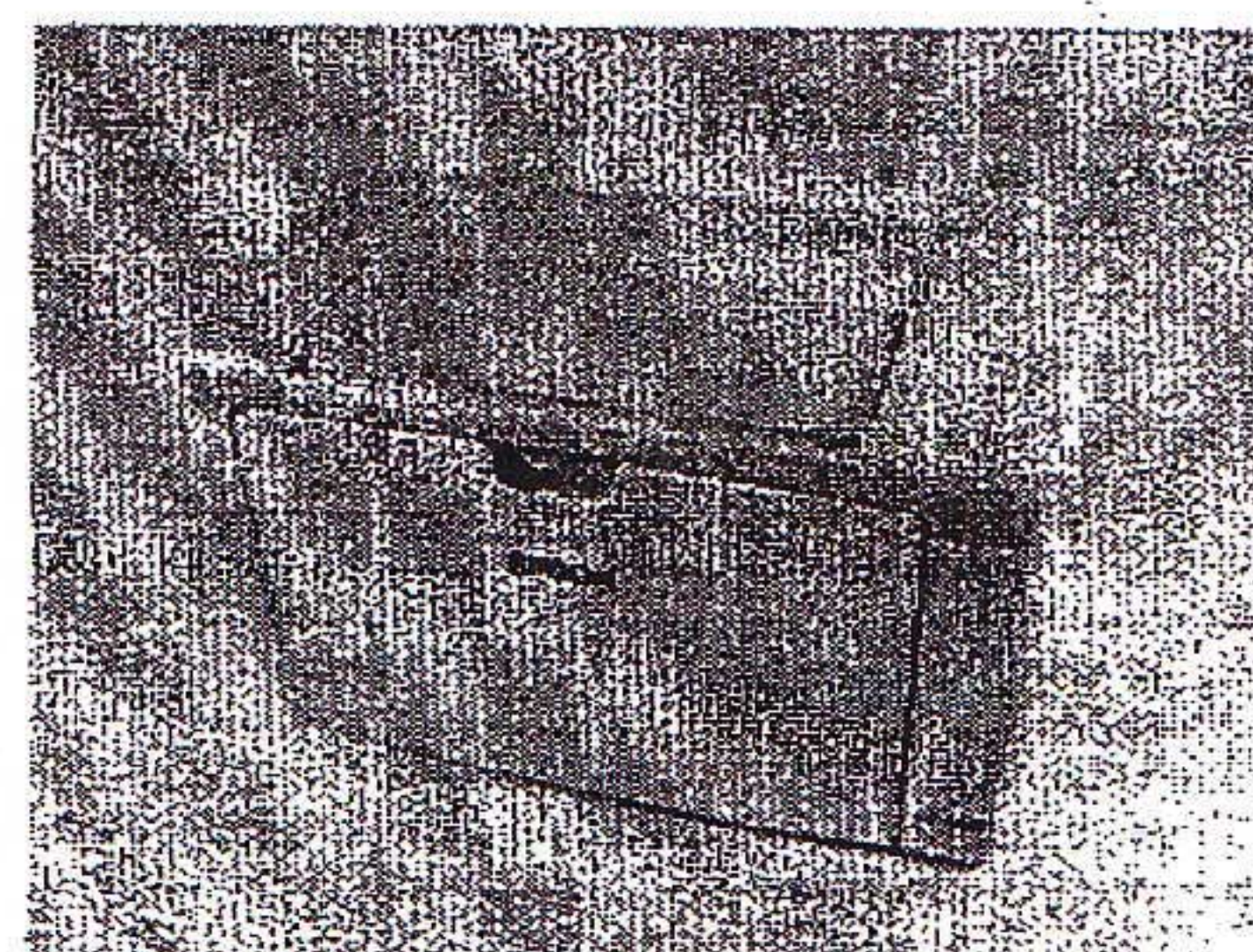
鉛遮蔽体



検出器及びケーブル

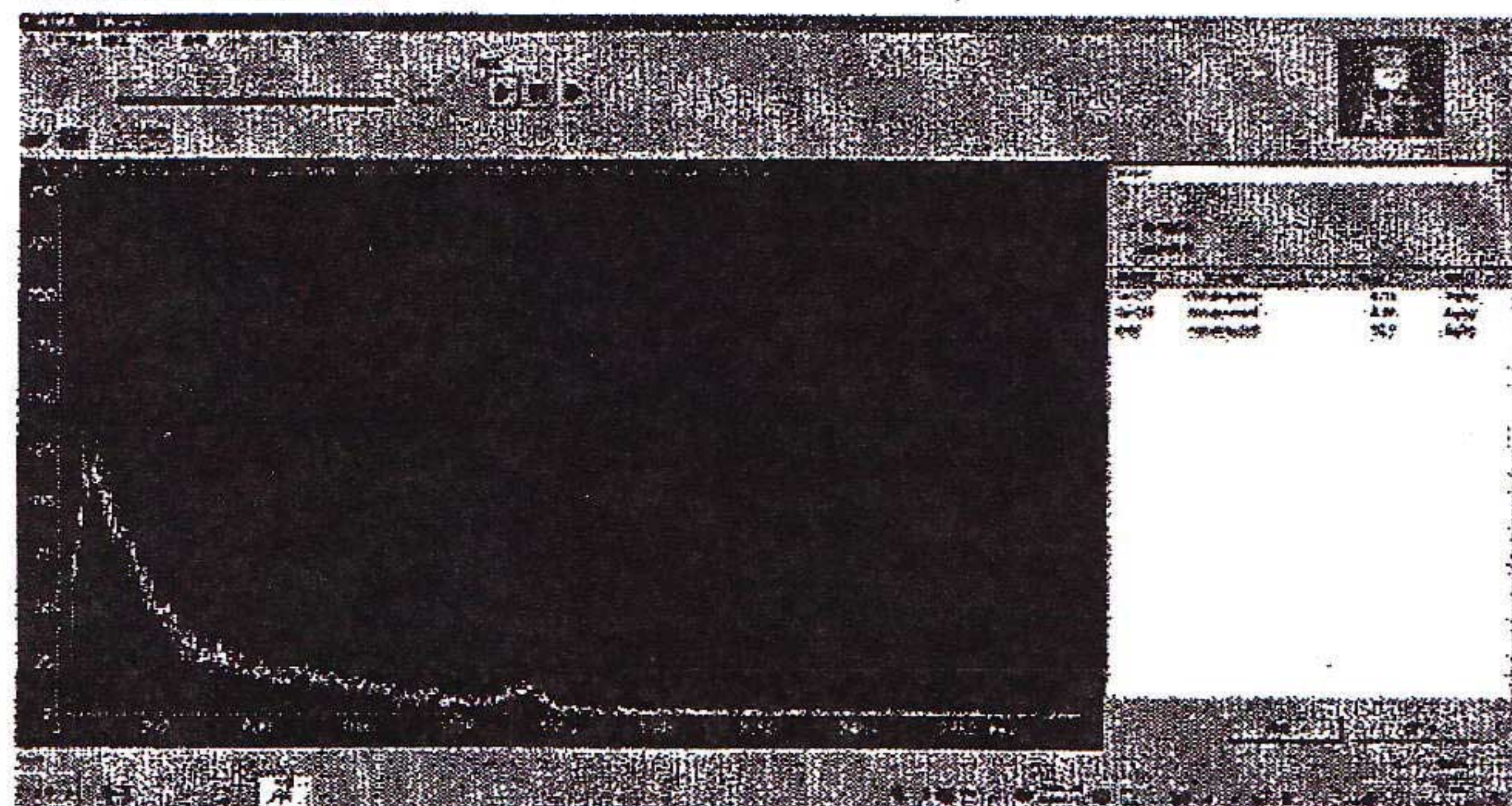


PC

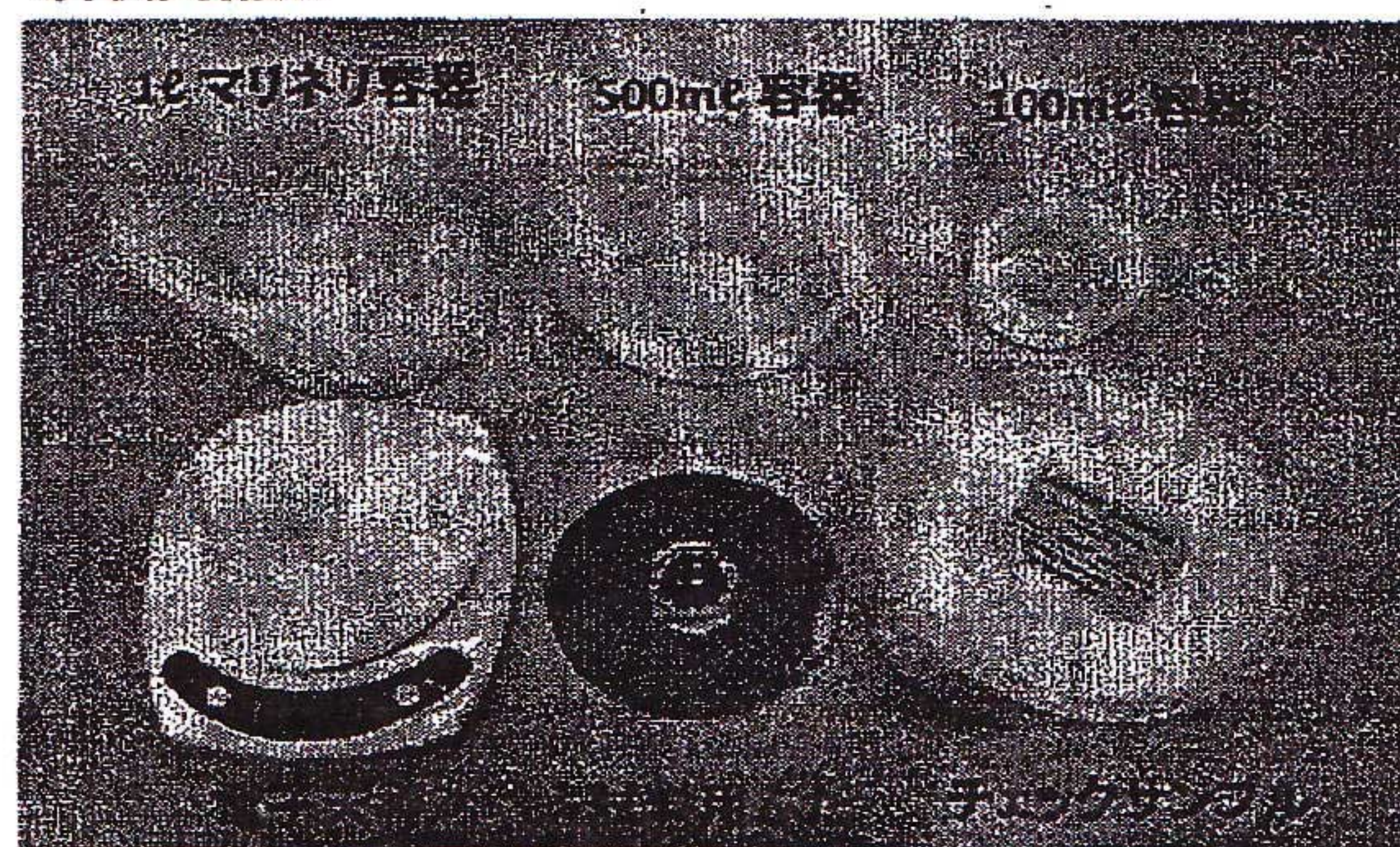


プリンタ

〔測定画面〕



〔付属品〕



仕様

NaI(Tl)検出器寸法	2.5" φx 2.5"
MCAメモリ	1024ch
放射能測定可能範囲	
・Cs-134	3~100,000Bq/kg(Bq/l)
・Cs-137	3.7~100,000Bq/kg(Bq/l)
・K-40	50~20,000Bq/kg(Bq/l)
P=0.95時における放射能固有誤差	±20%以下
測定されたサンプルの密度範囲	0.1~3.0g/cm ³
セシウム検出限界値	
20分測定、1リットルマリネリ	10Bq/kg以下 Cs-137
ガンマ線測定エネルギー範囲	50~3,000keV
積分非直線性	1%以下
適切なバックグラウンド計数率(Cs-137ウインドウ)	2cps以下
Cs-137 検出器分解能	7.0~8.5%
連続測定時間	24時間以上
機器データ不安定性(24時間)	3%以内
測定温度範囲	0~40℃
電力	100V (50/60Hz) 8VA未満
測定セットアップ時間	10分
測定対象容器	1リットルマリネリ容器×5個 0.5リットルフラット容器×5個 0.1リットルフラット容器×50個 KCL (1リットルマリネリ容器)
校正用基準線源	CPU: Celeron B815 プロセッサ メインメモリ: 4GB HDD: 合計500GB以上 15.6型ワイド液晶 USBポート x4 スパーマルチドライブ (LENOVO ThinkPad Edge E530)
データ処理部(ノートPC)	プリンター LP-S120
寸法、重量	
検出器部	97φ x 350mm, 2.0kg
鉛シールド部	600φ x 700mm, 125kg